

三峰川砂防だより

Vol.9

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
天竜川上流工事安全協議会 三峰川支部 広報紙

H27.4発行

長谷中尾地区で『中尾歌舞伎』が行われました

三峰川砂防出張所管内に於ける伊那市長谷中尾地区において、定期的に歌舞伎が公演されています。(？中尾歌舞伎ってな～に？)と思われる方に..... 現地に、いわれが書いてある立て札がありましたので載せておきますね！

今年の春は4月29日(祭日)に行われると言うことで、見てきました。演目は「一谷嫩軍記 熊谷陣屋の段」というものであり、あらすじですが(プログラムからの抜粋ですが...)熊谷直実は、義経から「一枝を切らば一指を切るべし」という謎を含んだ制札を与えられて出陣しました。若木の桜に例えて、平家の公家のつぼみの命をちらすなという義経の心を察した熊谷は、一の谷の戦いで我が子である小次郎を身代わりたて、平家の公家・平敦盛の命を助け、小次郎の首を首実検に差し出します。また、敦盛の石塔を建てた科で引き出された弥陀六を義経は幼い頃自分を助けた平宗清と見破り旧恩に感謝して鎧びつを与えます。宗清はその中に敦盛が入っていることを知り、義経と直実の志に感謝します。熊谷は武士道の無情を覚り剃髪出家して諸国行脚の旅に出ます。...というものでした。

歌舞伎というと、敷居が高い気もしますが、地域に残る伝統芸能ですので、そんなに気を張らず気楽にご覧いただけるものと思います。おひねりなども飛び交っていました。年に2回開催ということで、また、秋にも行われるということです。



会場外の様子



歌舞伎上演中

中尾歌舞伎
指定 伊那市指定無形民俗文化財
所在地 伊那市長谷中尾
平成十年六月二十四日

中尾歌舞伎の起源は江戸時代の明和四年(一七六七)頃、この地に株屋が来て、上中尾の山の神様を祀ってあった神社の境内で演じたのが始まりとされている。その頃は山仕事を中心として、住人は山の神を信仰し無病息災を祈った。株屋も少ない時代であり、山の神祭りに唯一の楽しみがあった。そして、この祭りに合わせては、歌舞伎が演じられるようになった。この地の芸能として定着し受け継がれるようになった。

中尾歌舞伎は天保から大正まで盛んに演じられた。慶應元(一八六五)と銘のある古い引籠が現存している。浄瑠璃が親から子へ、子から孫へと語り継がれ、中尾の山里に脈々と息づいてきたが、太平洋戦争と共に演じられなくなってしまった。

昭和六十一年、地域の若者たちが「先人の残してくれた伝統芸能を復活させよう」と立ち上がり、戦前に歌舞伎を演じた経験をもつ古老の指導を仰ぎ、苦勞のすえ復活上演を成功させた。以後、中尾歌舞伎保存会を設立し、毎年四月と十一月に定期公演を行っている。

平成九年に伝統文化等保存伝習施設「中尾座」が完成、歌舞伎の大所十二代目市川團十郎大を迎え、榎葉落が盛大に行なわれた。

転任者紹介

この4月に三峰川砂防出張所に転任してきました中谷と言います。読み方は「なかに」です。前任地は中央アルプスを挟んだ隣の谷の木管にある上松出張所と言うところ。昨年度は南木曾町や御嶽山で自然災害が多発しましたが、まさにそこが管轄でして、大変でした...ここでは、そんな災害が無いといいなと思っています。よろしくお願いします。



高遠町は桜でいっぱい

先日、高遠城址公園に桜を見にいってきました。その際、階段を上っていく途中でふと町の方を見てみると、あちらこちらに桜があるのがわかりました。特に目を引いたのは、高遠小学校付近がすばらしかったです。後日、高遠小学校周りの桜を見にいいたのですが(写真:タイトル左の写真)、そこに、『桜の馬場跡』という標柱がありまして、次のような説明が...【天文の頃、小原城主・小原大輔が初めてここに馬場をつくり、その後高遠藩歴代の藩士が馬術の練習をした。長さ300m、幅は広い所で18mあったという。両側は緑の芝生に桜の大木が並木をなし開花時は見事であった。高遠城址公園の桜は、明治8年この馬場の桜の若木を移し替えたものである。小原城址はこの南方にある。】...と。そんな桜も、今ではいろいろな方の支えもあり、全国的に有名な桜どころとなりました。夜もライトアップされていました。(写真:タイトル右の写真)まるで、ライトの照らされた桜の花びらは、無数の星の輝きのようでした。また来年、桜の咲く頃見に来てみてはいかがでしょうか。

平成27年度の工事ははじまります！！

平成27年度になりました。年度も新たに、新しい工事が発注になっていますので、工事現場の紹介をします。工事が軌道にのると、大型車両の通行量が多くなり、皆様にご迷惑をおかけすることになると思いますが、ご協力のほど、よろしくお願いします。



平成26年度 天竜川水系 山室第2砂防堰堤工事

工期 平成27年3月7日～平成27年11月27日

施工業者 : 浅川建設工業(株)



伊那市高遠町芝平地先の山室川で、鋼製堰堤と左岸作業道路の付替え工事を行っています。昨年度に引き続き当社において受注致しました。

4月末より本格的に施工の方が始まり、工事車両の台数も増え、地域の皆様にご迷惑をお掛けしますが、無事故無災害で工事を進めてまいりますのでご協力の程よろしくお願いします。

現場代理人 浅川 一
監理技術者 石黒 敦

平成26年度 天竜川水系 初ノ沢砂防堰堤工事

工期 平成27年3月6日～平成27年11月27日

施工業者 : 清野建設(株)



昨年度から引き続き山室川の支流の初ノ沢に砂防堰堤を施工します。

昨年は、掘削中に度重なる崩落が発生してしまい、砂防堰堤はほとんど施工ができませんでした。今年こそは、3000m3ほどの生コン打設を予定しています。

地域の皆様方には、県道の通行などご迷惑をおかけいたします。

何卒、引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします。

現場代理人 増田 治
監理技術者 横山 喬幸

平成27年度 天竜川水系 三峰川砂防管内整備工事

工期 平成27年4月24日～平成28年3月31日

三峰川砂防管内の補修工事などを行います。

現場代理人 柴 和成